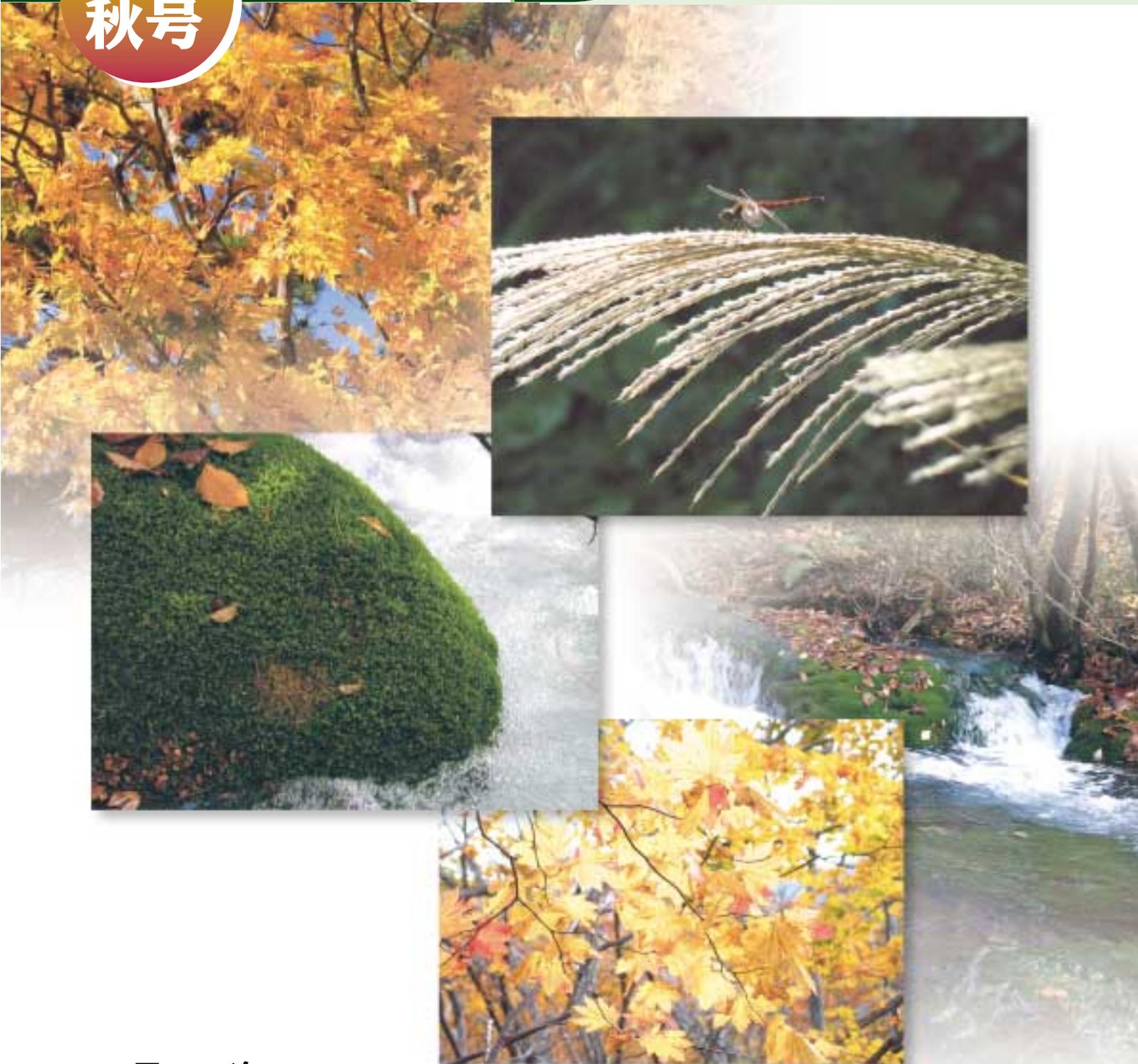


2006  
秋号



## 目次

第6回あきたエコ&リサイクルフェスティバル開催！	2～3
平成18年度「環境大賞」受賞事例	4～5
あきた環境優良事業所認定証は子どもたちからの感謝状	5
トピックス・お知らせ	6～8



2006

# 第6回 あきたエコ&リサイ

平成18年9月2日(土) 3日(日)の2日間、JR秋田駅前買い物広場周辺で例年より一月早く「第6回あきたエコ&リサイクルフェスティバル」が開催されました。

会場内では、秋田県内外の企業、行政、団体の環境関連の44ブース出展のほか、参加型体験コーナー、環境クイズやゲーム、ステージイベント、スタンプラリーなどが展開され、両日とも大勢の参加者で賑わいました。

オープニングイベントは秋田市立川尻小学校のプラスバンド演奏、こどもエコクラブの開会宣言で始まり、蝦名萬智子実行委員会会長の開催あいさつ、秋田県環境大賞表彰式、当法人のあきた環境優良事業所認定証交付式が行われ、環境に優しい活動をなさっている皆さんのご紹介がありました。

初日のゲストは、廃品打楽器パフォーマンスの山口ともさん。子どもたちと一緒に、ペットボトルや水道管など、ガラクタと呼ばれるもので打楽器をつくり、演奏して盛り上がりました。何語「 \$ % # = “ ” ? ? ? 」という掛け声とともに、つくった楽器で演奏する子どもたちは、とても楽しそう。

菜種油を搾油する実演があり、搾りかすがニュルニュルと出てくる様子が小学生に大受けで、大人たちの笑いを誘っていました。揚げたてのポテトやかぼちゃも大人気で、すぐに売り切れです。

2日目のゲストは、ご当地産地消キャラクターで最近人気沸騰の「超神ネイガー」。ショーは黒山の人だけになりました。悪役の怪人ハン・カクサイが「何がエコだ、人がいなくなれば一番エコだべ。みんなしてエアコンつけるがら、だめなんだべ」と主張し、「みんなをカメムシに変えてやる!」というところへ「海を、山を、秋田を守る 超神ネイガー」登場、悪役をやっつけるというストーリーでした。ハン・カクサイの主張に説得力がありました。

秋田県地球温暖化防止活動推進センターの「チャリンコ発電 自力でジュースづくり」コーナーも大盛況で、なかなかバナナが砕けずに悪戦苦闘している子どもたちも、ようやくできあがったジュースを美味しく飲み干していました。電気のありがたみ、わかってくれたかな?

今年は、東北地方環境事務所がチーム・マイナス6%の普及啓発ブースを出展し、ライフスタイルの見直しを呼びかけました。

2日目最後のステージイベントは秋田のエコクイズ王決定戦、今年は3大学の対抗戦になりました。最終問題の得点が跳ね上がるなどの裏技もあり、結果、秋田県立大チームの優勝となりました。マニアックな問題も多く、かなりハイレベルな戦いでした。

2日間のフェスティバルでしたが、楽しみながら、環境について気づいたことを持ち帰っていただきたいと思います。来年も第7回のフェスティバル開催の予定です。ご意見等、ありましたら、当法人事務局までお寄せください。

## 両日イベント

- みんなおいでよ!!体験コーナー
- ・全国植樹祭ブース
- ・牛乳パック紙すきりサイクル
- ・絵手紙教室
- ・ソーラーカー工作教室
- ・自力でジュースづくり
- ・自分だけのケースをつくる
- ・植物にふれてみよう
- ・秋田の自然にふれよう
- ・エコバッグづくり
- 縁日広場
- 地産地消スローフードコーナー
- 会場スタンプラリー

## ステージ内容

- 9/2(土)
  - 川尻小学校プラスバンド演奏
  - 秋田県環境大賞表彰式
  - あきた環境優良事業所認定式
  - 山口ともさんの廃品打楽器パフォーマンス
  - エコマークストラックアウト
  - エコファミリー ×クイズ
- 9/3(日)
  - エコボウリングゲーム
  - スチール缶釣りゲーム
  - 超神ネイガーショー
  - 秋田のエコクイズ王決定戦



川尻小学校プラスバンド演奏



蝦名萬智子実行委員会会長



発電って 大変!



スギッチとエコア 緑コンビ イェー!



優良事業所の皆さん



ピンリサイクルの砂絵



古紙でつくった鉢



山口ともさん on ステージ



自動販売機で緑の募金を



車検もエコで



秋田を守る超神ネイガー!



大学対抗エコクイズ王

# クルフェスティバル開催!

## みんな、地球家族!

### 出展企業・団体の一覧(出展内容)

(順不同)

企業・団体名	出展内容	企業・団体名	出展内容
環境省 東北地方環境事務所	DVD映像、エコクイズ、マイバックプレゼント	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	エコ&リサイクルパネル展示、JR鉄道部品&オリジナル加工品展示即売会、環境報告書の配布
同和鉱業(株)グループ	家電、金属リサイクル等環境事業の紹介	日本大昭和板紙東北(株)	紙のリサイクルのパネル展示紙ひも使用の推進他
(社)食品容器環境美化協会(秋田地方連絡会議)	食環協業の紹介・展示・アダプトプログラムの紹介・環境学習支援など、環境美化の啓発コーナー	毎日新聞グループ	MOTTAINAK もったいない運動の啓発
秋田環境開発機構(株)	新製品の展示、砂絵体験	(株)山二	燃料電池の紹介、木質ペレットストーブ紹介、有機性資源リサイクルシステム紹介
秋田県浅層暗渠協会	浅層暗渠工法のパネル展示、ビデオ上映、模型展示	三傳商事(株)	家庭用風力・太陽光ハイブリット発電システム等の展示、秋田杉の不燃木材
大成ロテック(株)	リサイクル認定製品ウッドファイバーの展示	有限責任中間法人 JBRC	資源循環利用促進法に基づいた小形充電式電池の自主回収・再資源化の構築と運営等の取組み
瀬下建設工業株式会社	杉樹皮、ラバーチップ、骨材を混合した木質系舗装、省エネしながら照度アップ蛍光灯の展示等	暮らしをを考える女性の会	傘の再利用によるマイバック展示・販売等
(有)クリーンカンパニー	プロジェクターを使用してのビデオ上映、パネル・模型展示	市民風車の会あきた	活動広報
秋田菜の花ネットワーク	手作りBDFの展示説明菜種油で揚げたてんぷらの試食搾油の実演	あきた環境カレラ協議会	パネル展示、アトラクション
シナリー(株)	パネル展示、企業紹介、体験コーナー、シナリー製品を使ってのアロママッサージ、手浴、ポイントメイク	NPO法人環境あきた県民フォーラム	あきた環境優良事業制度の紹介等
(株)秋田県分析化学センター	大気分析車の展示、企業紹介、パネル展示	秋田県全国植樹祭推進室	ツル細工体験、木の葉の工作
(株)ダイナミック・サニート	環境に配慮した害虫駆除「セントリコン・システム」の展示	秋田県水と緑推進課	ツル細工体験、木の葉の工作
アドバンスクラブ秋田(三井住友海上火災保険(株))	エコクリーン整備システムの紹介	秋田県産業経済労働部 資源エネルギー課	新エネルギー(燃料電池等)の紹介
日本郵政公社秋田県庁構内郵便局	臨時郵便局(記念切手販売等)	秋田県森の案内人協議会	パネル展示、募金活動等
(株)秋田ガイド	緑の募金自販機の提案、環境に配慮したノンフロン自販機の提案	全日本俳句連合会	紙すきリサイクル・絵手紙コーナー
秋田県緑化推進委員会	緑化苗木の配布200本パネル展示	秋田市環境部	環境貯金箱、ごみ減量
NTT秋田グループ	パネル展示、エコ携帯電話展示、環境活動ビデオ紹介	秋田大学	二酸化炭素濃度の測定、水溶液のPH測定等
東北電力企業グループ	エネルギークイズ、地球温暖化防止に係るパネル展示、パンフ配布、企業グループの展示	秋田県立大学	水生生物教室
(株)秋田西武	西武百貨店の環境取組の紹介環境に配慮した商品の紹介	(社)秋田県看護協会臨海支部	救護(救急箱の配置)、健康相談(保健師による相談) 血圧測定(血圧・体脂肪測定)看護協会PR
(株)自然科学調査事務所	秋田の自然にふれようをテーマとしたブース	あきたエコマイスターネットワーク	エコ家計簿 環境家計簿の啓発、マイバックプレゼント
(株)ビッグ	「はちろう君」の展示(古紙成形で植木鉢の作成)	マックスパリュウ東北(株)	変身エネルギーで、動くおもちゃをつくる(2日のみ)
日本たばこ産業(株)	クリーンアップ運動、マイバック等グッズの配布、チームマイナス6%の啓発「ひろえば街が好きになる運動」	子どもエコクラブ	
秋田ウッド(株)	リサイクル認定製品 AO-Mwoodの展示デッキ、フェンス等の展示		

### 協賛

(順不同)

同和鉱業(株)グループ	秋田県鉱業会	J A 全農あきた	パルフェ(有)
東日本旅客鉄道(株)秋田支社	秋田銀行	(有)パークランド	秋田協同印刷(株)
瀬下建設工業株式会社	(株)木村土木	北都銀行	グリーン染色工房
秋田県浅層暗渠協会	鹿島建設(株)	(株)大林組	グリーンホテル大曲
(社)食品容器環境美化協会	(社)秋田県産業廃棄物協会	秋田テレビ(株)	五十嵐印刷(株)
(株)ダイナミック・サニート	(財)秋田市総合振興公社	ヴィジュアルスペース	秋田県牛乳普及協会
日本郵政公社秋田県庁構内郵便局	エヌエス環境(株)秋田支店	秋田シール印刷(株)	(株)Fジフフードサービス
大成ロテック(株)	(株)興村組	(株)佐藤印刷	(株)F M秋田
秋田菜の花ネットワーク	大成建設(株)	秋田ゼロックス(株)	秋田キャッスルホテル
日本たばこ産業(株)	(有)エスコ	J A 秋田中央会	秋田リコー(株)
(社)秋田県看護協会臨海支部	コクヨ東北販売(株)秋田支店	(株)竹中工務店	(株)とみや
秋田県緑化推進委員会	(株)寒風	むつみ造園土木(株)	(株)木村スタンド
日本大昭和板紙東北(株)	不動建設(株)	秋田朝日放送(株)	農林中央金庫秋田支店



端材を使って



東北地方環境事務所 TM6にどうぞ!



同和グループ プレゼントは金塊?



エネルギーのかばん 重いぞっ

**クイズ 1** 家電リサイクル法でリサイクルが義務づけられていないものは、どれ?  
ビデオデッキ テレビ エアコン

# 平成18年度「環境大賞」 受賞事例



環境大賞受賞の皆さん

## 受賞者・活動事例の名称

## 活動事例の概略

美郷町立六郷中学校

FOREST



全校生徒が次のいずれかの活動を通して身近な自然を保全する必要性を学び、環境保全活動に取り組んでいる。

・アルミ缶回収活動

2002年から生徒会が中心となって活動し、回収したアルミ缶の収益で購入した車椅子を、これまで計17台町内老人福祉施設に寄贈している。また、アルミ缶を回収してリサイクルすることにより、精製に必要な電気を節約していることも併せて学習している。

・JRC活動

主にプルタブ回収活動を展開し、収益を車椅子購入に充てている。

・イバラトミヨの保護活動

科学部を中心に、六郷の清水に棲息するイバラトミヨの生態を調べ、保護及び増殖活動を行っている。



ごみゼロ運動推進交流会議

ごみの不法投棄<sup>ゼロ</sup>運動・目指せ秋田わか杉国体



平成15年に能代港湾道路沿線の9団体（8事業所、1自治会）で発足し、現在12団体（9事業所、1自治会、1協同組合、1県機関）で通年の清掃活動と“ごみを捨てない、捨てさせない”運動を展開している。

各団体が清掃活動を実施するにあたっては、「アダプト・プログラム」の考え方を取り入れ、清掃箇所を割り当てている。担当箇所にはそれぞれの団体名が入った看板を立て、活動をPRするとともに、環境美化の啓発を行っている。

活動にあたっては、収集したごみの処理等で能代市からも協力してもらっている。



特定非営利活動法人

秋田パドラーズ

雄物川クリーンアップ

平成15年6月にNPO法人設立。雄物川の自然を大切にすることを目的に、次の活動を行っている。

・カヌーを川で安全に楽しむための講習

・自然観察会

・クリーンアップ

クリーンアップは、他の団体や秋田河川国道事務所と連携しながら、平成15年度2回、平成16年度6回、平成17年度9回実施し、今年度も「水がきれいになれば黙って人も人は集まる」を合言葉に、6回クリーンアップを企画している。



二ツ井町連合婦人会  
「環境のまちづくり」活動

能代市と二ツ井町の合併に伴い、今年5月に「能代二ツ井連合婦人会」を結成したが、引き続き二ツ井地域において、二ツ井町連合婦人会として以下の環境のまちづくり活動を展開している。

- ・廃食用油の回収と再利用
- ・BGF水路を用いた水質浄化実験への参加
- ・環境家計簿への取組
- ・二ツ井町循環型社会推進ワークショップへの参加
- ・省エネルギーや3R推進活動
- ・環境学習会や婦人祭の開催
- ・環境マネジメントシステムへの参加
- ・清掃活動
- ・国体に向けた市民運動への参加
- ・コンポストで肥料づくり



(株)秋田新電元  
ISO14001における  
環境保護活動



平成9年にISO14001を認証取得し、平成13年からは環境会計も導入して環境負荷の低減に努めている。

主な取組は次のとおり。

- ・エネルギー使用量の削減
- ・リサイクル・リユースの実施
- ・事務用品グリーン購入比率100%の維持達成
- ・環境負荷低減を考慮したデバイスの設計開発、生産設備の設計製作
- ・地域の清掃活動への参加、自社の環境保護活動の取組紹介

特に今年度をゼロエミッション達成年度としており、廃棄物の削減やリサイクルルートの確立に努めている。



## あきた環境優理事業所認定証は子どもたちからの感謝状

秋田県版ミニISOと呼ばれている「あきた環境優理事業所認定制度」。今年も、第6回あきたエコ&リサイクルフェスティバルで平成18年2月23日に認定された事業所のご紹介と、平成18年8月2日に認定された事業所へ認定証の交付を行いました。

当法人の山本久博理事長が「認定証は、子どもたちからの感謝状と思って受け取っていただきたい」と認定事業所の皆さんに感謝の言葉を添えて認定証をお渡ししました。

製造業、清掃業、銀行、運送業、T関連業、高校など、さまざまな業種の事業所、学校が認定を受けています。1年後の取組結果についてのアドバイスも行い、ようやくこの制度も軌道に乗り出しました。

本当に簡単なこと、心がけ一つでできる環境配慮の取組です。たくさんの事業所から仲間に加わっていただきたいと思えます。

### 《今回のフェスティバルで紹介した認定事業所一覧》

#### ステップ2

東北緑化環境保全株式会社 秋田支社（秋田市）  
株式会社 ビッグ（にかほ市）

#### ステップ1

有限会社 朝日工業（にかほ市）  
合資会社 寺田屋（秋田市）  
アイ・エム・サービス秋田 株式会社  
（秋田市）  
株式会社 秋田市場運送（秋田市）  
秋田県立 小坂高等学校（小坂町）

有限会社 高桑土木（秋田市）  
武藤清掃（大館市）  
株式会社 秋田銀行（秋田市）  
有限会社 ウッドジョイ（大館市）  
株式会社 おぐら製粉所（大館市）

2006/8/2現在



山本理事長から皆さんに感謝

## 風の音楽祭 in 秋田マリーナ

秋田マリーナ（秋田市）のすぐそばに、市民が出資し市民風車「風こまち」が建設されました。これを記念して、風車で発電された電気を使った「風の音楽祭」が平成18年7月15日（土）に行われました。

市民風車の会あきたが主催したもので、当日は雨混じりのお天気でしたが、「風こまち」の前に設けられたステージでは、白井貴子さんのミニライブやアフリカンパーカッション「しえぎしえぎ」の演奏、そしてセッションもありの豪華コンサートに会場は大いに盛り上がりました。「風こまち」と名付けてくれた小学生の表彰や、ゲストによるエコトークなど、風

車の足元で新エネルギーやエコをテーマに話はつきません。

この音楽祭で使用した電気は、「風こまち」が発電する100%自然エネルギーのグリーン電力です。

秋田マリーナ会場内には、環境関連、自然エネルギー関連のブース、秋田大学のソーラーカーなどが展示され、興味しんしん、あるいは何だろう？という会話が弾んでいました。

環境あきた県民フォーラムも「持てるかな？エネルギーのかばん」と温暖化クイズで参加した環境関連ブースでは、秋田市の環境企画課・環境貯金箱作戦、県資源エネルギー課の自然エネルギーブース、県立大の松原クリーンアップーズの「世界中のごみ」など興味深いものがたくさんあり、自然エネルギーに興味のある方も、そうでない方も十分に楽しんだ音楽祭でした。



県立大 松原クリーンアップーズ



白井貴子&しえぎしえぎ

後が「風こまち」

## 木を育て心を育てる植林活動



ブナの植え方は...

創立30年目を迎えた秋田県立仁賀保高等学校では、平成12年度から生徒、職員らが継続して鳥海山で植林活動を行っています。この活動が評価され、今年度のコカ・コーラ環境教育財団の「第13回コカ・コーラ環境教育賞主催者賞」に選ばれました。同財団は、全国で優れた環境教育ボランティア活動を行っている122個人・団体を表彰しました。

学校を見守るようにそびえ立っており、生徒たちにとって身近な存在である鳥海山の自然を守る活動をしたいという全校生徒の協議から発したもので、地元の「鳥海山にブナを植える会」や自治体の協力を得ながら、これまで延べ2,300余名の生徒・職員によって、約2,800本のブナ等の植林を行ってきました。

植林場所は鳥海山3合目の霊峰地区などで、かつては広大なブナ林だったところ。生徒たちは、鳥海山の自然環境や植林の重要性、なぜブナを植えるのか、などを学び、実際の植林活動が始まりました。



添え木のメッセージ

なお、毎年初夏の行事、クリーンアップも兼ねた「全校鳥海登山」は、既に26回目を数えており、植林の後のブナへの追肥作業なども行って、植林は多面的な活動となって継続されています。木を育て、水を海を育てる植林活動は、鳥海山のよう

に生徒の心を大きく育てているようです。また、校舎周囲には、入学記念として生徒たちにより植えられたツツジが5,000本となり、満開時の美しさは地域の話題になっています。自然保護、環境美化への取組は、仁賀保高校にしっかりと根を下ろしたものとなっています。このような活動が継続できるようにバックアップしていきたいものです。



みんなが花まるっ！



学校から臨む鳥海山

秋田県立仁賀保高等学校

〒013-0148 秋田県にかほ市象潟町字下浜山3-3

Tel : 0184-43-4791 Fax : 0184-43-4792

<http://www.akita-c.ed.jp/sch11158/>

## 秋田の森林づくりは...

秋田県では「森林づくり」に関する費用負担の検討が行われています。

今年度、秋田県森林づくり検討委員会が設置され、検討委員会が5回、現地調査・県民参加のグリーントークが県北地区（7月4日 北秋田市脇神交流センター）、県南地区（7月5日 大仙市大曲仙北広域交流センター）中央地区（7月7日 秋田市・秋田県市町村会館）で開催されました。

現地調査は、昨冬の豪雪被害で倒木の多かった過密林と、適正に管理され、すくすく成長したスギの人工林でしたが、そのあまりの差に愕然とするものがありました。戦後、全国一斉に植林を進めた後、外材輸入が解禁になり、商品価値の下がったスギの手入れは行われなくなったという経緯があります。

遠景の山や森、身近な緑は、あって当たり前と思っ

ていましたが、このままでは森林を維持することも難しいのが実情です。土砂災害など防災の観点や水源涵養の役目など、森林の多面的役割を考える必要性があります。

今後、秋田県森林づくり検討委員会の答申をもとに県民に中間報告が示されます。県民みなで考えていく必要のある課題だと思います。

秋田県農林水産部 水と緑推進課

<http://www.pref.akita.lg.jp/mizutomidori/>



倒木の多いスギ林

## おもいをかたちにして伝えましょう！

### ～秋田県地球温暖化防止活動推進員第2回研修 ワークショップ～

平成18年8月19日(土) JR秋田駅前のホテルメトロポリタン4階「さくら」を会場に、標記ワークショップを開催しました。

講師には、北海道を拠点に自然学校などの活動をしている「NPO法人ねおす」の専務理事宮本英樹さんをお迎えしました。

NPO法人ねおす <http://www.neos.gr.jp/>

初めに、導入活動が重要であることを実感するべく、会場を秋田県地図に見立て、自分の市町村の場所に立つことから始まり、血液型別、好きな季節別、あるいは話をせずに直感で3種類の猿に分かれるなど、ポディーワークや直感ゲームのアイスブレーキングで会場は、すっかり和やかな雰囲気になりました。

ミニレクチャーをおりまぜながら、地域で温暖化防止活動をするために、思いを具体的な形にしていく手法習得が目的のワークショップでしたが、その前段階で、意見の集約が必要だったようです。人に伝えていくことを前提にするまでの話し合いに時間がかかり、グループによっては、考えや方向



グループでの共同作業



こんなふうを考えていくと...

がまとまりませんでした。生活様式の見直しが遅々として進まないとはいえ、やはり地球温暖化防止活動を進めることは、とても重要なことであり、その手法によって効果に大きな差が生まれます。

聞いたことは忘れる、見たことは思い出す、体験したことは理解する、発見したことは身につくと講師の宮本さんは、おっしゃいます。気づかせることが何よりも大切で、教えられることより、自分でやったほうが楽しいというのは納得です。

研修テーマ「おもいをかたちにして相手に伝える」ことは、日常でもやっていることで、例えば、だれかのために料理をすることや、プレゼントすることなどが挙げられます。

好みや必要性、予算など、双方向のコミュニケーションがあって初めてニーズの把握ができて、評価も得られるという話に、地球温暖化防止の活動にもあてはまると思いました。

伝える対象に、自分が一番思っていることを、納得してもらおうように伝えることができたなら、推進員の活動は、もっと確かなものになるでしょう。



性格がわかるんですって



体験したものを振り返って大切

## 廃棄物学会東北支部 秋田地区講演会(2006)

「秋田で考える循環型社会～資源と環境配慮型の地域社会を目指して～」

締切：10月13日(金)

申込連絡先 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1  
秋田大学工学資源学部 柴山  
Tel&Fax. 018-889-3051  
E-mail : sibayama@ipc.akita-u.ac.jp

日 時 / 平成18年10月23日(月)

会 場 / 秋田ビューホテル

主 催 / 廃棄物学会東北支部

講演会 / 秋田県エコタウン活動の現状と新しいエネルギーシステムに向けて.....秋田県産業経済労働部資源エネルギー課 山上和丘  
市民レベルの環境活動～秋田発市民で取り組むごみ減量大作戦～.....環境カウンセラー 那須チカ子  
石炭灰と廃プラスチック類利用による二次製品化事業の概要.....秋田エコプラッシュ(株) 事業推進課 井上勝明  
鉱山業から循環型社会に向けた資源リサイクルと環境事.....同和鉱業(株) E&Rカンパニー  
環境ソリューション室 加藤秀和  
循環型社会は本当に来るのか?.....秋田県立大学生物資源学部 谷口吉光



# 八朗太郎プロジェクト ~ 100年後の子どもたちへの贈り物 ~

八朗湖に昔のような岸边を取り戻そうと「八朗太郎プロジェクト」と名付けられた自然再生事業の一環で、潟上市天王大崎地区の八朗湖岸に粗朶消波提（そだしょうはてい）をつくり水草を植える事業が行われています。



作業は着々と...



アサザの植え付け奮闘中！

胴付きの長靴で腰のあたりまで水につかりながらの作業は重労働ですが、物を作り上げる楽しさがありました。

23日には、地域の小学生と一緒にヨシ、ガマ、マコモ、ミクリ、アサザやヒシといった水草植付作業を行いました。水草が育ち、小さい魚たちのすみかになればいいと思います。

平成18年9月16日（土）  
まずは流域の森林から落葉樹などの枝を集め束（粗朶）をつくり、あらかじめ間伐材の丸太杭で囲った枠の中に詰め込み、内側には引き波で砂を運ばれないようにシートを添えて土嚢で固定する作業が行われました。

秋田地域振興局 環八朗湖・流域の未来プロジェクトチーム事務局)

Tel: 018 - 860 - 3313

## 第129回秋田県種苗交換会 in 潟上市

平成18年11月1日（水）～11月7日（火）

～地産地消は人類を救う！～をテーマに地球温暖化防止活動ブースを出展します。

- ・「ピーターラビット®とおんだんかのおはなし」パネル展  
ピーターラビット®と一緒にチーム・マイナス6%のチーム員になろう！
  - ・自力発電でジュースづくり など
- 出展場所は潟上市天王公民館（予定） どうぞお出かけください。



## 秋田県民対象

### CO<sub>2</sub>ダイエット作戦 締め切りは10月10日!!

8月と9月の「電気使用量のお知らせ」を貼付して環境あきた県民フォーラム事務局へ送ってください。  
削減率と工夫を選考の上、大賞「節水型なめドラム洗濯乾燥機」を、作戦参加者には「エコタップ」をプレゼントします。  
詳しいことは環境あきた県民フォーラム事務局までお問い合わせください。

## おばあちゃんの知恵袋 大募集！

日常生活での「CO<sub>2</sub>ダイエット作戦」。日ごろ皆さんが取り組んでいることや「おばあちゃんの知恵袋」を教えてください。

- ・ハガキか封書、Eメールで「知恵袋」と住所・氏名・電話番号を記入し下記まで送ってください。
- ・締め切り：10月20日消印有効
- ・優秀なアイデア、知恵袋は、秋田魁新報紙面にてご紹介させていただきます。
- ・掲載させていただいた方には賞品をプレゼントします。

(環境省 NPO・メディア連携支援事業)  
㈱秋田魁新報社・NPO法人環境あきた県民フォーラム



お問い合わせ・送り先  
秋田県地球温暖化防止活動推進センター  
NPO法人環境あきた県民フォーラム事務局  
(住所等は紙面下に記載)

## 入会について あなたも参加しませんか

会費

区分	社員	一般会員
企業・企業関係団体	1口：1万円 年1口以上	1口：1万円 年1口以上
個人・民間団体	1口：3千円 年1口以上	1口：1千円 年1口以上

会費納入について

秋田銀行 県庁支店 普通 560425 北都銀行 山王支店 普通 6099633  
郵便振替口座 02280-7-76146

いずれも特定非営利活動法人 環境あきた県民フォーラム宛です。

なお、フォーラム通信送付の都合上、銀行振込の場合は事務局にご住所、お名前をご連絡ください。

未来の子どもたちのために、秋田の環境をよりよくしていこうという活動の応援団です。当法人の活動やこのフォーラム通信発行のために会費を負担していただいています。

## NPO法人 環境あきた県民フォーラム 秋田県地球温暖化防止活動推進センター ACCCA

〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2 遊学舎（秋田県ゆとり生活創造センター）内  
TEL・FAX 018-839-8309 Eメール mail@eco-akita.org ホームページ <http://www.eco-akita.org/>

ストップ!温暖化

事務局から

暑い、暑い、暑い...と言っていたら、あっという間に秋。田んぼでは、どんどん稲刈りが始まって、夜はぐーんと気温が下がって、なんだか冬が近づいているよーな...  
台風被害も豪雪もない穏やかな日々が続けばいいなあと痛切に思うこのごろです。  
そーいえば、今年は種苗交換会に出展するんだけど、いつもお天気が荒れる時期なんだよね。ちっと心配(-\_-)

クイズの答え クイズ1... クイズ2... クイズ3...